

第7回 みどりのまちづくり賞

OSAKA LANDSCAPE AWARD 2017

第7回 みどりのまちづくり賞
(大阪ランドスケープ賞2017)

作 品 集

主 催

大 阪 府

公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会
一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会関西支部

みどりのまちづくり賞は、「みどりの風を感じる大都市・大阪」を推進する大阪府、「自然と人間との共生」を掲げる公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会、並びに、「魅力豊かなランドスケープデザインとマネージメント」を目指す一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会関西支部の3者が共催で実施しています。

かけがえのないみどりを守り、増やし、豊かな環境を後世に残し、魅力的な街づくりを進めるためには、駅前や企業の敷地、公共施設の周辺などのセミパブリック空間を街並みと調和した花や緑あふれる美しい景観として創造し、さらにそれらを実現するため取り組まれている多くの人々が笑顔でつながることが大切です。

本賞で、みどりのまちづくりに貢献する「まちが美しくなるみどりづくり」「まちが笑顔になるみどりづくり」に取り組まれた方々を表彰し、みどりへの理解が進み、美しい大阪のまちづくりに寄与できますことを念願しています。

総 評



審査委員長
増田 昇

第7回目を迎えた本年は、マネジメント部門が14件、デザイン部門が15件、合わせてほぼ例年通りの応募状況でありました。応募書類による1次審査では、マネジメント部門が6件と厳選され、デザイン部門は現地確認の必要性から若干多く10件を選出しました。以上の16件を対象に現地審査(2次審査)を通じて、以下の各賞を決定しました。

マネジメント部門が本年度は充実しており、6件の内4件を入賞としました。大阪府知事賞はガーデンシティコープ金剛東すみれ会で、自由活動をモットーに珍しい草花を用いて20年に渡り約300mに及ぶ緑道の魅力アップを実現しています。花博記念協会会長賞は長池オアシス管理会で、平成6年から住民参加によるため池環境づくりに取り組み、平成12年の整備完了後から現在に至るまで「みんなのオアシス」をモットーに活発な活動が継続されています。特に、水生植物帯のハスの育成に力が注がれ毎年見事な花で埋め尽くされています。みどりのまちづくり活動賞は大阪信用金庫の「花咲かしんきん運動」で、平成18年より若手職員がリーダーとなり各店舗の美化・緑化に取り組んでおり、現在30店舗で「アドプト・ロード」の認証を受けています。千里青山台団地みんなの庭プロジェクトは千里ニュータウンの建設当初からの豊かな屋外環境が形づくられた団地の中での活動で、歴史的な緑地資産を生かしながら今後につなげていくための活動として大いに期待され、審査委員長特別賞としました。

デザイン部門は若干低調な中で、大阪府知事賞はダイキン工業株式会社テクノロジー・イノベーションセンターで、北摂の植生を参考にした森の創成と記念樹を大切にしたいメモリアルフォレストからなり、森は癒しを与え、豊かな感性を育むイノベーションの場に相応しいランドスケープを表出しています。その他はいずれも奨励賞で敷地面積の43%にも当る表情豊かな緑地を整備したグランメゾン千里中央東丘と各階バルコニーと屋上緑化を積極的に展開しているコイズミ緑橋ビルであります。

ランドスケープはそこに創造された空間が持続的に管理されることによって熟成されていくものであり、マネジメントの重要性は計り知れませんが、本年度は多くの住民の方々の努力によって見事に熟成されていた物件が多く見られました。一方、デザインは人と自然との関係を総合的に調和ある関係として空間化するものでありますが、本年は視覚効果に偏重した物件が多く、居場所づくりも含めた総合ある調和への取り組みがさらに求められます。

ダイキン工業株式会社 テクノロジー・イノベーションセンター (TIC) の森

所在地 摂津市西一津屋

事業主 ダイキン工業株式会社 淀川製作所
設計者 日建設計・NTTファシリティーズ設計共同企業体
施工者 株式会社竹中工務店、住友林業緑化株式会社



講評

「TICの森」の内部にはせせらぎや芝生広場、ウッドデッキが配され、研究・開発技術者に癒しとともに感性を刺激する空間となっています。隣接する淀川の環境とも連続し、野鳥類や昆虫相も豊かで生物多様性に大きく寄与しています。外観はシャープなセンター棟との対比的調和が達成され、執務室や会議室からは緑が全面的に展開する内観となっています。メモリアルフォレストは長い歴史の中で植栽されてきた多くの記念樹を謂れとともに移植されており、歴史と記憶の継承に大きく貢献しています。

社員有志によるワークショップを通じてプランニングがなされ、完成後も直ちに社員有志による管理運営が実行されています。この森の実生苗も敷地内の他の区画や他の工場へ移殖できるよう有志の手によって育苗されています。また、近隣住民にも開放され格好の散策路となっている点もすばらしい。

(審査委員長 増田 昇)

グランドメゾン千里中央東丘

所在地 豊中市新千里東町



事業主 東丘住宅マンション建替組合
積水ハウス株式会社大阪マンション事業部(参加組員)
株式会社社長谷工コーポレーション(参加組員)
設計者 株式会社社長谷工コーポレーション
大阪エンジニアリング事業部
施工者 株式会社社長谷工コーポレーション

講評

開発後半世紀以上の歳月を重ねた千里ニュータウンには、魅力的な二次的自然が形成されている。

「グランドメゾン千里中央東丘」は、千里東町公園と千里中央公園の間に位置する分譲集合住宅だが、事業者の環境に対する思いを反映し、人々の暮らしを包み込む、千里ならではの二次的自然のランドスケープが再現されている。

フロントガーデンには、歴史をつなぐシンボルとして既存樹のケヤキを残し、千里丘陵の自生種や在来種を活かした、ガーデンコリドールやヒーリングガーデンを設けるなど、生活動線や生活場面に寄り添い、心身になじむ植栽計画が心地よい。

緑地とライフスタイルが響き合って、より豊かな景観とコミュニティを形づくっていくことを期待したい。

(審査委員 弘本 由香里)

コイズミ緑橋ビル

所在地 大阪市東区東中本

事業主 小泉産業株式会社
設計者 株式会社竹中工務店
施工者 株式会社竹中工務店

講評

住宅街に、独創的な緑の壁面が聳(そび)えている。多様な樹木が各階から空に向かって列状にずらりと立ち並ぶ様は、一瞬重力が狂ったかのような錯覚に陥るほどの迫力である。各階のバルコニーに出ると、樹木周辺には思いのほかゆとりがあり、思い思いに利用することが可能な設えになっている。建物内から外を望むと、工夫を凝らした人工光が自然光と溶け合う狭間で樹木が添景として絶妙な効果を醸し出しており、この緑のデザインは、独自の光の風景づくりに寄与していることが分かる。

ただし、その継承には知恵と技術が試される。各階の樹木は日照を求めより外部に伸びていくことが予想され、樹種のなかには特に肥大・伸長成長しやすいものも含まれている。枝折れや根上がり等の防止を含む、この空間に相応しい適正かつ安定した樹木の生育管理が、今後の重要課題となってくるであろう。

(審査委員 井原 緑)



ガーデンシティコープ金剛東すみれ会

所在地 富田林市津々山台
活動者 ガーデンシティコープ金剛東すみれ会



講評

平成10年から活動を開始され、今年は20年目に当たります。集合住宅団地の横の約300mにも及ぶ緑道を色とりどりの草花で緑化され、華やかで魅力的な空間をまちに提供されています。

視察時にはどこからともなくメンバーが三々五々と集まりだし、楽しげな会話が弾みます。始めからのメンバーに新たに引っ越してきた方が加わり、お友達作りの絶好の機会となっています。

クリスマスローズやシュウメイギク、ホスタ、グロリオサなど、あっと驚くような花が多いのが魅力作りの大きなポイントになっており、四季を通じて珍しい花が咲き乱れています。毎朝の通勤通学者に喜ばれるだけでなく、福祉施設からの散歩や小学校での花プロジェクトへの参加、高齢居住者への花束の配布など、地域に大きく貢献されています。

また、近隣だけでなく他都市からの視察や現地研修会も積極的に受け入れられており、花と緑のあるまちづくりに大きく貢献されています。

(審査委員長 増田 昇)

長池オアシス管理会

所在地 泉南郡熊取町長池
活動者 長池オアシス管理会



講評

ため池は古くから農村地域の共有空間として活用されてきましたが、農業に従事されている方以外にとっては少し縁遠い存在であることが一般的です。しかし、熊取町北部のため池「長池」は、池周囲の市街地にお住まいの方々も憩い・楽しむことができる地域に開かれた魅力的な空間となっています。こうした環境は水利組合と池周辺の自治会などで構成される同会による長年の活動により育まれたものであり、これは賞の趣旨である「自然と人間の共生」という観点からも、ため池と人々との新たな関わり方を示しているものだと感じました。

府の事業により親水空間が平成12年に整備され、その後同会による維持管理が行われていますが、役員の方々には活動を「毎日継続すること」をモットーとしており、その貢献度および継続性は高く評価できるものです。さらに同会の活動の成果や意義が空間利用者にも伝わり、その人たちが新たに維持管理活動に参加するなど、約100人にも及ぶ会の活動が地域を巻き込みながら発展していることも評価でき、今後の持続的な保全活動も期待できます。

地域固有の景観・生物多様性の保全に寄与するとともに、地域社会をつなぐコミュニティの場であり、今後も大切に育て活かしてほしいと思います。

(審査委員 松本 邦彦)

ランドスケープマネジメント部門 みどりのまちづくり活動賞

花咲かしんきん運動

所在地 三國ヶ丘支店ほか全70店舗
活動者 大阪信用金庫



講評

府内に70店舗以上を展開する地域金融機関の大阪信用金庫。地域貢献として活気ある街づくりを応援するため、店舗の周辺に趣向を凝らした花壇や緑のカーテンを設け、周辺の清掃活動を行うなどの「花咲かしんきん運動」を全店舗で10年以上継続されている。

通常そのような活動は手間がかかり業務の支障になると思われがちであるが、予想に反して、若手の人材育成や働き方改革などの業務改善に繋がっていることは特筆に値すべきことである。そのマネジメント力に敬意を表する。

今後も積極的に運動を展開し、その取り組みを紹介することで、御社のシステムが周囲に波及し、活気ある街づくりの企業リーダーとして活躍されることを期待する。

(審査委員 當内 匡)

ランドスケープマネジメント部門 審査委員長特別賞

UR都市機構 千里青山台団地

所在地 吹田市青山台
活動者 ITO×UR みんなの庭プロジェクト
(みんなの庭活動の住人グループ)
UR都市機構
伊東豊雄建築設計事務所



講評

千里青山台団地は、1970年の大阪万博開催にむけて開発された千里ニュータウンの北の一面に位置しています。丘陵地には74棟が建ち並んでいますが、高低差のある地形を活かしていることから、のびやかな風景が広がっており、豊かに育った緑地はもはや歴史的資産といえるでしょう。完成から50年を経て世代交代が進むなか、高齢者が生きがいを感じ、若い世代が子育てをしたいと思える環境づくりが、この「みんなの庭プロジェクト」で取り組まれていることは誠に喜ばしいことです。

小さな庭(花壇)をつくり育てることで住人同士のつながりをもつくり育てようとする活動は、まず平成27年に「ハーブの庭」として誕生し、現在は5か所で22の庭が作られています。

取り組みはまだ3年目ですが、今後ますます花壇と笑顔が増えていくことを期待いたします。

(審査委員 仲 隆裕)

募集対象

大阪府内における、みどりの景観づくり及び活動を募集し、府民、団体、企業、公共あらゆる方面からの応募が対象。

応募数

- 1. ランドスケープデザイン部門 15件
- 2. ランドスケープマネジメント部門 14件

スケジュール

募 集：平成 29 年 6 月 1 日(木)から7月 31 日(月)
 第一次審査：平成 29 年 8 月 24 日(木)
 第二次審査：平成 29 年 9 月 13 日(水)
 平成 29 年 9 月 21 日(木)
 表 彰 式：平成 29 年 11 月 23 日(木・祝)

審査方法

賞の審査は、主催者が設置するみどりのまちづくり賞審査委員会により、応募書類による書類審査(第一次審査)、現地審査(第二次審査)により選考。

審査委員

- 審査委員長
 増田 昇 (大阪府立大学研究推進機構 特認教授植物工場研究センター長)
- 審査委員
 當内 匡 ((株)庭樹園 代表取締役)
 弘本 由香里(大阪ガス(株)エネルギー・文化研究所 特任研究員)
 仲 隆裕 (京都造形芸術大学芸術学部歴史遺産学科 教授)
 井原 縁 (奈良県立大学地域創造学部地域総合学科 准教授)
 松本 邦彦 (大阪大学大学院工学研究科環境・エネルギー工学専攻 助教)

過去の入賞作品

第五回
ランドスケープ
デザイン
部門



大阪府知事賞

(公財)国際花と緑の博覧会記念協会会長賞

奨励賞

奨励賞

第五回
ランドスケープ
マネジメント
部門



大阪府知事賞

(公財)国際花と緑の博覧会記念協会会長賞

(一社)ランドスケープコンサルタンツ協会 関西支部長賞

奨励賞

第六回ランドスケープデザイン部門



新ダイビル 豊島の杜(大阪市)



イオンモール堺東町(堺市)

大阪府知事賞

(公財)国際花と緑の博覧会記念協会会長賞

第六回ランドスケープマネジメント部門



泉大津緑化ボランティア協議会(泉大津市)



島本町花と緑の会(島本町)

大阪府知事賞

(公財)国際花と緑の博覧会記念協会会長賞



公益財団法人筑山会館(豊科)(堺市)



YANMAR FLYING V BUILDING(大阪市)

(一社)ランドスケープコンサルタンツ協会 関西支部長賞

審査委員長特別賞



旗本花いっぱいプロジェクト(大阪市)



希望の未来 菊の回(豊田菜市)



宮原花いっぱいプロジェクト(大阪市)



すずき・花フェスタ(大阪市)



宮原花いっぱいプロジェクト(大阪市)



「東区はなびとコスモススタッフの会」の花と緑のまちづくり活動(大阪市)

奨励賞

みどりのまちづくり活動賞

後 援

大阪都市公園協議会／公益社団法人日本都市計画学会関西支部
公益社団法人日本造園学会関西支部／公益社団法人都市住宅学会関西支部/
一般財団法人日本造園修景協会阪奈和支部／一般社団法人日本造園建設業協会大阪府支部
一般社団法人日本造園組合連合会大阪府支部／阪神造園建設業協同組合
一般社団法人大阪造園業協会／一般社団法人大阪市造園業協会
公益社団法人 土木学会関西支部／一般社団法人 公園管理運営士会関西支部
都市環境デザイン会議関西ブロック

OSAKA LANDSCAPE AWARD 2017

みどりのまちづくり賞 事務局

〒540-0008 大阪市中央区大手前3丁目2-12

大阪府 都市整備部 都市計画室 公園課 地域まちづくり支援グループ内

電話：06-6941-0351（内線2985） FAX：06-6944-6796

